

水稻直播情報 第1号

平成30年
4月19日

庄内総合支庁農業技術普及課 (TEL 0235-64-2103)



播種時期・圃場の硬さ・水管理が重要！ 方式別のポイントを整理しよう！

1 早めの播種を

- 昨年の直播栽培は6月の低温・日照不足の影響を受け、初期茎数が不足して生育相が大きく乱れ、減収につながった事例が多くありました。 **早めの播種で早期に苗立ち・茎数を確保しましょう。**

2 鉄コーティング直播（密封式・慣行式）

- 表面播種が原則です。播種後に種子が土中に埋没すると、出芽・苗立ち率が著しく低下します。**代かき後に3日程度落水**してほ場の硬さを調整し、播種を行いましょう。1mの高さからゴルフボールを落とし、半分程度潜る硬さが目安です。
- 播種同時または播種直後に除草剤を散布した場合は、**7日間止水後、5日間程度落水を維持し、出芽を促進**させます(落水はカルパーコーティングの場合より軽くし、**ほ場表面が乾かない程度**とします)。
- なお、密封式で取り組む場合は、開封後の発熱に注意しましょう。開封したら曇天の場合は2時間以内、晴天では1時間以内に播種作業を終えるようにしましょう。
- 条播機・点播機を使用する際は、種子ホッパー内の結露にも注意してください。



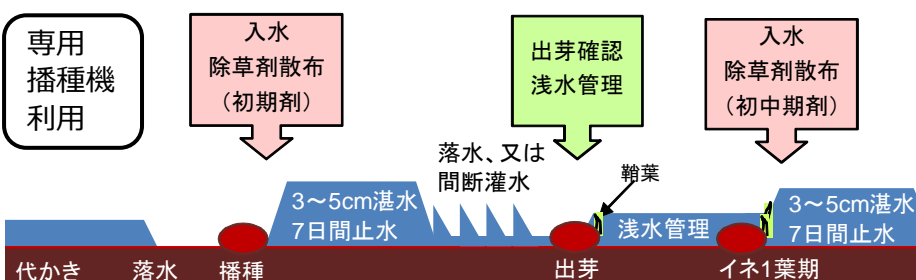
ほ場表面の水はできるだけ排水して播種作業
ただし、乾かしすぎると種子が吸水できない。



この状態がベスト！
表面に種子は見えるが、
少し埋まっている

圃場の表面には、水分があり柔らかいが
種子は土中に埋没されず表面に播種

水管理の例（鉄コーティング・本葉1葉期に使用可能な除草剤を使う場合）



イネ本葉1葉期に達するのは概ね5月下旬頃になります。
イネの葉齢を確認し、遅れないように除草剤を散布するようにしましょう。

3 カルパーコーティング

- 土中に 0.5～1cm 程度埋没するよう、ほ場の固さ・播種機の覆土板を調整しましょう。
- カルパーコーティングの場合、ほ場に表面水が残る程度の落水とします。
- カルパーコーティング播種時に落水し過ぎると、うまく覆土されません。
- 種子に酸素を供給し、出芽を促進させるため、**ほ場全体に出芽が確認されるまで表を目安に「田干し」を行います。**



播種後10日間の気温別落水期間 (カルパーコーティング)

	播種後10日間の平均気温		
	16℃	14℃	12℃
	平年より高い	平年並	平年より低い
落水期間	播種後5～7日	播種後7～9日	播種後11～13日

山形農試1997

10日間ぐらいで、出芽が揃うのが、目標です。地温を上げるため落水して太陽にあてよう！

4 べんがらモリブデン直播

- モリブデンは植物の必須元素であり、根の発芽阻害物質の発生を抑制する効果があります。この方法では催芽剤が利用可能であり、コーティング方法が簡単で資材費が安価であるといったメリットがあります。
- 鳥害には弱いため、土中に 0.5～1cm 程度埋没するよう、ほ場の固さ・播種機の覆土板を調整しましょう。



5 播種様式別の播種量

- 適正な播種量で必要な苗立ち数（湛水直播 80～120本/m²、V溝直播 100～150本/m²）を確保しましょう。

直播様式別播種量の目安

	播種量(乾籾)	播種量の目安
湛水点播(鉄コーティング)	5.0kg/10a	株間 15cm(70株/坪) 株当たり播種数 7～9粒程度
湛水条播(カルパーコーティング)	4.0kg/10a	43～48粒/1m

直播栽培では「**直播水稻**」に登録のある**除草剤**しか使えません。
使用基準をしっかりと守り、適正に散布しましょう。

<春季農作業事故防止運動強化月間 4/10～6/10>

STOP！農作業事故 無理せずゆとりある作業を心がけましょう。